



根本(光星)女子3000制す

県高校総体スピード最終日

第69回県高校総体スケート競技選手権のスピード競技最終日は11日、八戸市長根公園スケートリンクで男女5種目を行った。男子は初日に続き全種目を八戸勢が制覇。5000は山本大史が6分59秒38の大会新記録で3連覇を達成。1000は1年生の赤坂仁が1分20秒38で頂点に立った。

2000リレー(俄山泰誠、清川一樹、赤坂下館信司)は2分39秒92で制した。女子は3000で根本明日香(八学光星)が優勝。1000は尾崎里以真(八戸西)が1位となり、1500はこの2冠に輝いた。

アイスホッケー競技は14日にテクノルアイスパーク八戸で開幕。フィギュア競技は来年1月9日に同リンクで行つ。(小橋徹、樋渡慎弥)

山本(八西)大会新V3

男子
5000

△5000は、①山本大史(八戸西)6分59秒38、大森新②毛利(同)7分26秒05、根城(同)7分34秒82、村崎(八学光星)⑨竹

スピードスケート

(午後6時15分開始、午後6時時点、曇り、西の風0・1、気温マイナス3度、氷温マイナス8・4度)

【男子】
 △1000は、①赤坂仁(八戸西)1分20秒38、清川(同)1分20秒70(平)、同)1分21秒05、木村(八戸西)⑤相合(八学光星)⑥松本(同)